



てき丸君News 第61号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811

FAX 03-3224-0820

https://www.zensanpairen.or.jp

第44回理事会を開催 定時総会提出議案など審議

当連合会の第44回理事会を5月28日に開催しました。

今回の理事会では、6月13日に第9回定時総会の開催を控えていることから、総会に提出する議案や全国産業資源循環連合会会長表彰の候補者を中心に、総会の運営等にかかわる議題が審議されました。

総会議案については、第1号議案の「平成30年度事業報告及び決算案承認の件」の提出が了承されました。

また、昨年4月1日の当連合会の名称変更に伴う連合会ロゴマークの選考について、事務局より報告しました。ロゴマークは一般公募作品の中の最優秀作品に選ばれたもので、今回の総会においてロゴマークのお披露目と最優秀作品賞の表彰を行うことを理事会に説明しました。

●連合会会長表彰 総勢395名が受賞●

全国産業廃資源循環連合会会長表彰の候補者については、理事会での審議の結果、総勢395名の方々が受賞されることとなりました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。（総務部・古川）

表彰種類	受賞者数
功労者表彰	23
地方功労者表彰	75
優良事業所表彰	23
地方優良事業所表彰	125
優良従事者表彰	149
計	395



第9回定時総会及び関係行事開催概要

◆開催日 令和元年6月13日（木）

◆場 所 明治記念館
東京都港区元赤坂2-2-23
TEL 03-3403-1171

◆行事時間帯・会場

・総会及び表彰式 13:30~16:15
会場 曙の間

・講演会 16:30~17:30

会場 曙の間
演題 「産業廃棄物処理業界における働き方改革」

講師 玉上 信明 氏
社会保険労務士、
健康経営アドバイザー

・懇親会 18:00~20:00
会場 富士の間

部会便り

●最終処分場研修会・施設見学会を開催●

最終処分場研修会・施設見学会を5月22日～23日に福島県いわき市において開催し、講師を含め29名が参加しました。

22日の研修会では、国立研究開発法人国立環境研究所汚染廃棄物管理室の遠藤和人室長より「最終処分場のモニタリング」と題して講演がありました。講演では、処分場内でのモニタリングによって得られた知見や調査手法が説明されました。また放射能汚染廃棄物処理の動向についても報告されました。

23日はひめゆり総業株式会社、都築鋼産株式会社いわき処理施設の施設を見学しました。参加者から、処分場の維持管理方法等について活発な質疑応答が行われました。（調査部・東）



参加メンバー（写真左）と、ひめゆり総業株式会社の見学会（写真上）



都築鋼産株式会社の見学会

●中間処理部会●

令和元年度第1回中間処理部会運営委員会を、5月23日に開催しました。会議冒頭には、環境省廃棄物規制課 上野補佐にご出席いただき、産業廃棄物処理施設変更等手続きについて意見交換をおこないました。

続いて議事に入り、小型充電式電池（リチウム電池）の発火事故防止、PoPs廃棄物に関する国等の動きについて（報告）、今後の部会活動の重点についてを議論しました。

小型充電式電池（リチウム電池）の発火事故防止については、注意喚起のための情報提供を行っていくこととしました。なお、今後の中間処理部会の重点は「産業廃棄物処理施設変更等手続き」に決定いたしました。（調査部・日浦）

●建設廃棄物部会●

令和元年度第1回建設廃棄物部会運営委員会を、5月28日に開催しました。

議題は建設汚泥再生品等の利用促進についてでした。産業・資源循環議員連盟が取りまとめた「産業廃棄物処理業における人材の育成・確保、再生品の利用促進に関する提言書」、及び学識者、処理業者、建設業者により設置されたハイブリッドソイル研究会が取りまとめた「高度に品質管理された高性能地盤材料の提案」が報告されました。

意見交換の結果、これらの提案書のフォローアップとして環境省、国交省の参加を得て、建設汚泥再生品、再生砕石、ハイブリッドソイルの利用を促進するための検討会を設置することとなりました。

そのほかの議題として、廃プラスチック類等に係る処理の促進、および石膏ボードの特定建設資材への追加要望提出後の状況について、それぞれ報告がありました。（調査部・東）

連合会便り

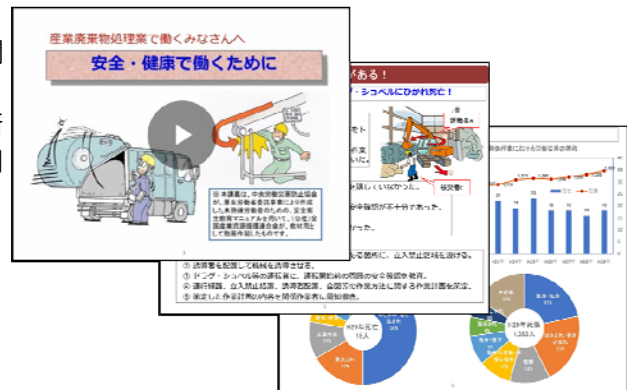
●産廃処理業景況動向調査結果について（2019.1-3月期）●

2019.1-3月期の景況判断DIは▲15となり、3期ぶりに悪化しました。経営上の問題点を見ると、7期連続で「従業員の不足」が1位となり、深刻な人手不足が続いています。（調査部・戒能）

産業廃棄物処理業の安全衛生活動を支援するツールのご案内

●未熟練労働者のための安全衛生教育の動画教材●

全産連では、産業廃棄物処理業者における安全衛生に関する取り組みを支援するため、中央労働災害防止協会が、厚生労働省委託事業により作成した未熟練労働者の安全衛生教育マニュアル（産業廃棄物処理編）を用いて、教材用として動画（約30分）を作製しました。



- ・「安全・健康で働くために（動画）」は以下のURLにアクセスしてください。

<https://www.zensanpairen.or.jp/activities/movies/>

- ・「未熟練労働者の安全衛生教育マニュアル（産業廃棄物処理編）」は以下のURLにアクセスしてください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/O000118557.html>

●安全衛生活動支援の教材を改訂●

以下の①～③の安全衛生活動を支援するための教材を改訂しました。すべて全産連の安全衛生サイトからダウンロードできます。

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/safety/>

①「産業廃棄物処理業における労働災害の発生状況」

産業廃棄物処理業における平成30年の休業4日以上死傷者数及び死亡者数の確定値の情報に更新しています。

②「見直そう！安全衛生活動～従業員が朝来た時と同じ状態で帰れる職場作りを～」

産業廃棄物処理業における平成30年の休業4日以上死傷者数の確定値を載せています。また、未熟練労働者のための安全衛生教育の動画教材についても紹介しています。

③「産業廃棄物処理業におけるモデル安全衛生規程及び解説」

平成31年2月から施行された労働安全衛生施行令の改正により、フルハーネス型墜落制止用器具の使用義務化が規定されたことから、法に準拠した改訂を行っています。また、中央労働災害防止協会の監修のもと、根拠法令なども追記しています。



●INDUST 6月号特集「次世代が描く資源循環業」●

現在の産廃ビジネスの礎は、適正処理や資源化に真摯に向き合い邁進してきた先人の功績で築かれてきたといっても過言ではありません。経営の安定化を図りながら緩まることなく進み、法規制に対応するという厳しい状況を経て今日があります。

一方、これからの産廃ビジネスを考える際に、課題になるのが人口減による廃棄物の減少と若い労働力の確保です。これまでのような市場規模は国内では期待できず、例えば仕事が確保できても、業務を円滑に進めていく人材にも留意していかなければなりません。

INDUST6月号では、先人の歩みを踏まえながら、10年後、20年後の廃棄物処理、資源循環業のあるべき姿を示していただきます。来年、50周年を迎える廃棄物処理法、こうして次のフェーズに移ってくる産廃ビジネスですが、これからの業界を担う第2世、第3世代に展望を語ってもらいます。（事業部・東方）

- 主な行事予定 - (6月12日～7月31日)

【6月】

12日 青年部協議会通常総会

13日 定時総会

【7月】

2日 産業廃棄物処理実務者研修会（千葉）

4日 中国地域協議会（岡山）

5日 近畿地域協議会（滋賀）

9日 理事会

12日 産業廃棄物処理実務者研修会（静岡）

19日 青年部協議会全国大会（高松）

産業廃棄物処理実務者研修会（神奈川）

26日 全国正会員事務局責任者会議

31日 産業廃棄物処理実務者研修会（宮崎）

(公社) 全国産業資源循環連合会

人材育成のサポートは連合会にお任せください

ご参加をお待ちしております

全国産業資源循環連合会の人材育成プログラムは、基礎知識から専門的な技術の習得まで、産業廃棄物処理に関わる従事者の技能向上に貢献します。

【2019年度 人材育成プログラム】

処理
事業者

廃棄物処理法における委託契約、マニフェスト、帳簿等の確かな理解のため

排出
事業者

実務者研修会
〈7月～2月〉

【全国13会場】

処理
事業者

法令知識の習得、適正処理の業務ため

排出
事業者

eラーニング講座
〈開講:10月16日～〉

【ご自宅の
PC等を利用】

処理
事業者

営業と現業管理のため

能力アップセミナー
〈8月～11月〉

【2会場:
東京・名古屋】

処理
事業者

埋立処分場の技術力向上のため

最終処分場維持管理技術研修会
〈11月7日、8日〉

【会場: 福岡】

処理
事業者

スキルアップのため

排出
事業者

検定試験
廃棄物処理法
基礎)
〈2月16日〉

上記、研修会 / 試験等の詳細は連合会HPをご覧ください

産廃 人材育成

検索

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

お問合せ先:



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

TEL 03-3224-0811

住所 〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4階

URL <https://www.zensanpairen.or.jp>

2019.06



2019年度

産業廃棄物処理 実務者研修会

～基礎コース～

排出事業者にも
おすすめ!!

継続学習制度(CPDS)の講習会に認定されました。【(一社)全国土木施工管理技士連合会】

①目的

この研修会は、産業廃棄物を取り扱う方々の実務に必要な廃棄物処理法、委託契約、マニフェスト(産業廃棄物管理票)、帳簿等の産業廃棄物の処理に関する幅広い知識を学び、初心者から経験者まで、多くの方々に知識の習得、再確認をしていただくことを目的としております。また、来年2月16日(日)に開催される2019年度産業廃棄物処理検定(廃棄物処理法基礎)の受験対策としても役立ちます。

②受講対象

排出事業者及び処理業者における産業廃棄物を取り扱う実務担当者

③開催期間

	開催地	開催期日	会場名	定員
1	千葉県	2019年07月02日(火)	千葉県自治会館	140名
2	神奈川県	2019年07月19日(金)	かながわ労働プラザ	150名
3	宮崎県	2019年07月31日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
4	鹿児島県	2019年08月02日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	130名
5	大分県	2019年08月28日(水)	大分商工会議所	130名
6	滋賀県	2019年09月13日(金)	ピアザ淡海	150名
7	青森県	2019年10月04日(金)	ウェディングプラザアラスカ	100名
8	熊本県	2019年10月24日(木)	メルパルク熊本	120名
9	群馬県	2019年11月07日(木)	前橋問屋センター	150名
10	宮崎県	2020年01月29日(水)	ニューウェルシティ宮崎	100名
11	東京都	2020年02月04日(火)	飯田橋レインボービル	150名
12	岐阜県	2020年02月05日(水)	OKBふれあい会館	80名
13	広島県	2020年02月10日(月)	広島県情報プラザ	140名

④研修内容

受付9:30～

10:00	12:00	12:50	14:30	16:00	16:30
産業廃棄物 処理の基礎	昼休憩	産業廃棄物 委託処理と委託契約	産業廃棄物 管理票・帳簿	質疑応答	修了証交付

全ての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

⑤受講料

7,500円(税抜)【テキスト代を含みます】

⑥受講申込・お問い合わせ先

お申込みは、専用のポータルサイトをご利用ください。

産廃 実務者研修

検索



(公社)全国産業資源循環連合会 事業部

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4F TEL 03-3224-0811

⑦実施機関・協力機関

【実施機関】(公社)全国産業資源循環連合会

【協力機関】(一社)青森県産業廃棄物協会 (公社)群馬県環境資源創生協会 (一社)千葉県産業資源循環協会
 (一社)東京都産業資源循環協会 (公社)神奈川県産業資源循環協会 (一社)岐阜県産業環境保全協会
 (一社)滋賀県産業資源循環協会 (一社)広島県資源循環協会 (一社)熊本県産業資源循環協会
 (一社)大分県産業資源循環協会 (一社)宮崎県産業資源循環協会 (一社)鹿児島県産業資源循環協会

スキルアップを考えている方に必須の試験です！

(公社) 全国産業資源循環連合会

産業廃棄物処理検定 (廃棄物処理法基礎)



こんな人のニーズにおススメです

- 人事・管理部門
現場の担当者が業務に必要な知識を身に付けているか、定量的に把握したい方。従業員の人材育成にご活用ください。
- 廃棄物処理担当
廃棄物を処理する上で、実務に必要な正しい知識が身についているかを確認したい方。

この検定に合格すると...

- 合格証明書カードが交付されます。
- きちんとした知識を備えた人材であることの証明になります。
- お客様やクライアントからの要望に対して、より効果的で適確な提案をすることができます。

【試験日時】 令和2年2月16日(日)10時～11時30分

受験料: 6,500円(税抜)

【受付期間】 令和元年12月4日～令和2年1月17日 (ただし定員になり次第、受付を締め切ります)

【申込方法】 専用ポータルサイトにて申込受付 詳細は連合会ホームページにてご案内いたします

【試験形態】 マークシート方式による筆記試験

【試験範囲】 廃棄物の種類、排出事業者責任、委託契約、マニフェスト、帳簿、保管基準、処理基準等に関する法令の基礎

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>

産廃 人材育成 検索

【試験会場(予定)】全国13会場で同時開催 最寄りの会場をご利用ください

開催場所(定員) 会場名	福島県(150名) コラッセふくしま	茨城県(100名) 茨城県開発公社ビル	栃木県(100名) 関東職業能力開発 大学校
埼玉県(70名) TKP大宮駅西口 カンファレンスセンター	東京都(180名) TKP市ヶ谷 カンファレンスセンター	神奈川県(120名) 神奈川県労働プラザ	新潟県(100名) 新潟県建設会館
長野県(70名) 長野バスターミナル会館	静岡県(100名) 静岡商工会議所	愛知県(150名) 名古屋国際会議場	大阪府(80名) 大阪私学会館
広島県(100名) 広島工業大学専門学校	熊本県(120名) ユースピア熊本		

共催:

一般社団法人福島県産業資源循環協会
一般社団法人茨城県産業資源循環協会
公益社団法人栃木県産業資源循環協会
一般社団法人埼玉県環境産業振興協会

公益社団法人神奈川県産業資源循環協会
一般社団法人新潟県産業資源循環協会
一般社団法人長野県資源循環保全協会
公益社団法人静岡県産業廃棄物協会

一般社団法人愛知県産業廃棄物協会
公益社団法人大阪府産業資源循環協会
一般社団法人広島県資源循環協会
一般社団法人熊本県産業資源循環協会

【お問合せ先】



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3-1-17 第2ABビル4階

検定試験担当

TEL: 03-3224-0811 FAX: 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

● 営業時間 / 月～金 9:00～17:00

● 定休日 / 土日・祝日

2019.06



2019年度 産業廃棄物処理業従事者



能力アップセミナー開催案内

～中堅社員養成のファーストステージ～

本セミナーは、産業廃棄物処理の現場に携わり、業界の様子を一通り理解している方（入社3年～5年程度）を対象としたセミナーです。

講義では、産廃処理の業務に携わる方々には是非知っておいてもらいたい基礎知識を習得していただき、ワークショップでは、課題発見能力と問題解決能力の向上を図ります。

皆さまのご参加をお待ちしています。

※ワークショップとは、与えられた課題を参加者自ら議論し意見をまとめ、提案する体験型講座です。

※より多くの方が参加いただけるよう、従来2日間で開催していたセミナーを見直し、本年度は1日に変更して開催します。

特長

- ・「講義」と受講者が中心となっていく「ワークショップ」で構成しています。
- ・ワークショップ等により、同業他社の方との人材交流、ビジネスマッチングができます。

開催時期

		8月	9月	10月	11月
東京（連合会）	営業	22(木)		17(木)	21(木)
	現業管理	23(金)		18(金)	22(金)
愛知（吹上ホール）	営業		5(木)		
	現業管理		6(金)		

受講料

15,000円（税抜）

申込み方法

7月頃から専用ポータルサイトより受付します。

主な研修内容

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> ・産廃営業に必要な法律知識 ・営業社員の基本的役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・操業管理、設備保全 ・安全衛生管理
ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・自社紹介 ・顧客情報の共有 ・ケーススタディ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社紹介 ・安全な現場づくりの研究 ・ケーススタディ

【お問合せ先】



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

事業部・能力アップセミナー担当

TEL: 03-3224-0811(9時～17時)

E-mail: event@zensanpairen.or.jp

2019/06